

A young girl with dark hair, wearing a light green short-sleeved shirt under a green patterned dress and a yellow hat with a purple band, is reaching up with her right hand towards a branch of a cherry tree. The tree is covered in green leaves and clusters of red cherries. The background is a lush green foliage.

広報

くのへ

8

Aug.2026

vol.821

今月の表紙

サクランボ狩りにて、目を輝かせて
手を伸ばす伊保内保育園児―

(関連ページ P24)

2026 TIME TABLE

9:00 》	オープニング
9:30 》	のど自慢大会 
11:30 》	I style
12:00 》	村ハチブ
12:30 》	FOCUS
13:00 》	ずず
13:35 》	SPECIAL ARTIST 松本 哲也
14:20 》	九戸党
15:00 》	SPECIAL ARTIST ROODY'S
15:45 》	Prime time A
16:20 》	SPECIAL ARTIST 鉄人
17:05 》	あいら&たいが
17:40 》	SPECIAL ARTIST SATOMANSION
18:25 》	MIMI☆TATA
19:00 》	ザ・トリフターズ
スペシャルセッション	



会場には晴れを願って
たくさんのてるてる坊主が
見守っていました



雨の中大熱狂



I style



FOCUS



SATOMANSION



鉄人



ROODY'S



松本 哲也



4



3



2



1

1_ オープニングを務めた九戸小学校児童による元気な校歌 2_ 一体になった会場ではお客さんのライトがヒメボタルのように舞いました 3_ 透き通る声を響かせたのど自慢大会優勝の川村知美さん。「温かい応援のおかげで楽しく歌うことができました」と喜びを語りました 4_ 伊保内高校の生徒自らが考えた飲むわらび餅とアクセサリーを販売

CHICKEN SONIC 2026.07.12



7月12日、九戸村ナインズ球場でチキンソニック2026(以下、チキソニ)が開催されました。90を超える企業や団体のご協力により今年で4回目の開催を迎えたチキソニ。特設ステージが設けられた会場には、60店舗のフード・ハンドメイドマルシェが集結。会場を大いに盛り上げました。

当日は朝からあいにくの雨に見舞われましたが、来場者はなんと1400人以上。観客、出演した13組のアーティスト、会場を創り上げたスタッフの心が1つとなり、雨雲を吹き飛ばす勢いで大熱狂に包まれました。その熱意が届いたように徐々に雨脚が弱まり、トリを飾る「ザ・トリフターズ」のステージが始まるとついに、雲間から空が顔をのぞかせました。それとともに会場のボルテージは最高潮に。最後には出演アーティストによるスペシャルセッションが行われ、夜8時まで続いたチキソニ2026は、皆さんの熱意によってかっ飛ばない興奮を巻き起こしました。

熱狂を巻き起こした
アーティスト
チキソニ 2026 豪華出演者

くのへ森遊び「染物体験」 自然の恵みを見て触れて活用する

6月28日、九戸村村有林「しんぼくの森」で「くのへ森遊び」が開催され親子22名が参加しました。講師には、昨年に引き続き（一社）たまゆら代表理事の高浜菜奈子さんをお招きし、ヨモギを煮出した染料と桑の実をつぶした果汁を使って布巾の染色体験を行いました。子どもたちは、煮出したヨモギの香りの変化や桑の実を



つぶした色あいを観察しながら作業を行い、黄色く染め上がった布巾とヨモギの色あいの違いに興味を示していました。また合間には、近くの小川で水生生物を探索し、ヤゴや沢ガニといった多くの生き物を見つけていました。講師の高浜さんは、「ヨモギの色合いや香りの変化など、子どもたちはよく見ていると感じました。これらの体験を通して四季の移ろいやたくさんの命に囲まれていることを実感してほしい」と笑顔で語ってくれました。



ヨモギで染めた布巾が黄色に染まって驚きました

九戸小3年生社会科「店で働く人と仕事」 セブナーイレブン・ジャパン出張授業

7月9日、九戸小学校の3年生を対象に、株式会社セブナーイレブン・ジャパンによる社会科の出張授業が行われました。仕事への興味・関心を育むことを目的に行われた授業では、お客さまへの対応について、クイズやあいさつの実技を交えながら楽しく学びました。児童たちの元気なあいさつに講師を務めた同社の中釜末さんも絶賛。授業を通して長谷川師月さんは「お客さまに親



1_お客さまの対応について、講師の中釜さんから楽しく学びました 2・3_上手に塗り絵を描いた長谷川さんと坂本さん（塗り絵は店舗に掲示されます）

命の大切さと人権について学ぶ 伊保内保育園で花植え・紙芝居

人権擁護委員の上村陸巳さんと細川育子さん、村田由喜さんが6月18日と30日に伊保内保育園を訪問。

人権擁護委員再委嘱

人権啓発活動の花苗の植栽と紙芝居が行われました。園児たちは、自分の名前が書かれたプランターに一生懸命に花を植え、紙芝居では、委員の上手な語りに吸い込まれるように夢中になっていました。この活動を通して園児たちは、植物



園児たちからの水にお花も嬉しそうでした



人権擁護委員の再委嘱を受けた皆さんによる紙芝居（左から）上村さん、細川さん、村田さん

第28回村民登山 日本の花の百名山「八幡平」へ

7月5日、第28回村民登山へ到達。天候にも恵まれ、山が行われ、参加した43名は、日本の花の百名山にも紹介されている八幡平へ足を運びました。一行は、見返峠を発して鏡沼（ドラゴンアイ）、めがね沼を経由し八幡平頂



八幡平の雄大な自然を心ゆくまで堪能しました

できないリミッターをかけない 伊保内高校でオブチキさん講演

7月6日、伊保内高校の1年生を対象にオブチキさんによる講演会が行われました。活動の経緯と熱意が語られたほか、高校生へグッズや企画の立案を出題。プロテインや蚊トリ線香、休鶏（憩）所といったユニ



豊かな発想を見せてくれた伊保内高校の1年生たち

笑顔と挨拶の輪を広げよう！ 「おはようハッピーDAY」開催

7月16日、九戸小学校で今年度第1回目となる挨拶運動「おはようハッピーDAY」が開催されました。この活動は、子どもたちと地域の皆さんとの交流を目的に、児童が主体となって企画・運営しているものです。

当日は、村内5カ所のバス停前（田代、一戸口、戸田住宅前、九戸中学校前、



1. 戸田住宅前へたくさんの方が駆けつけました 2. 校門前では児童と地域の方々の明るく大きな声が響き渡り、笑顔の交流が生まれました

村の振興と未来を見据えて 雇用の確保に向け要望書を提出

6月26日、九戸村商工会で安定的な雇用の確保等に関する要望活動が行われ、大久保村長、県北広域振興局伊五澤敬副局長、二戸公共職業安定所澤田晃式所長、伊保内高等学校細川英人校長が出席しました。



振興に向けた想いとともに要望文が手渡されました（左から伊五澤副局長、藤館会長、大久保村長、澤田所長、細川校長）

ナインズファーム辞令交付式 トマトを軸に多様な栽培を学ぶ

6月25日、村長室で（一社）ナインズファームの辞令交付式が行われ、上屋敷弘樹さんが出席しました。家族がナインズファームでの研修を受けていたことをきっかけに参加を希望した上屋敷さんは、「研修内容が充実していることを聞いていたので、以前から興味を持っていました。トマト栽培を中心にしつつ、これからいろんな野菜に触れていきたいと思います」と研修に対して笑顔で意気込みを語りました。



これからの研修に笑顔で意気込みを語った上屋敷さん⑥

安全で楽しいひとときを願って 海洋センター安全祈願・開所式

6月17日、村B&G海洋センターで安全祈願祭と開所式が行われました。「皆さんに安全で楽しい時間を過ごしていただきたい」と述べました。出席した大久保村長、桂川議長、菅原教育長ほか教育関係者は、玉串奉奠を行いました、利用者の安全を祈願しました。



利用される皆さんの安全を祈願しました

12チームがしのぎを削る 郵便局長杯ビーチボール大会

6月28日、村体育センターで第24回村内郵便局長杯ビーチボール大会が行われました。

主催である伊保内郵便局山本美樹雄局長は、「多くのご参加をいただき嬉しく思います。楽しく、けがの

◆大会結果◆
【1位】 宇蘭ちゃん
【2位】 銀杏スモージー
【3位】 Y-I-S-T-A-R



チーム一丸となってボールを繋ぎました

九戸村PG協会会長杯 笑顔が広がったパークゴルフ大会

6月16日、村パークゴルフ場で九戸村パークゴルフ協会会長杯パークゴルフ大会が行われました。

青々とした空が広がり天候に恵まれた当日には、村内外から20名を超える参加者が集い、日頃の練習の成果を競いました。

季節により表情を変えるコースに苦戦しつつもこれまでの経験を信じ、一打一

◆女子の部◆
【1位】 村上美矢子
【2位】 玉川のり子
【3位】 北川恵美子

◆男子の部◆
【1位】 馬場宏
【2位】 道地一男
【3位】 真下利彦



1・2. 入賞した方々の笑顔と誇らしい表情が見られました

祭

祭

祭

九戸まつりご案内

祭

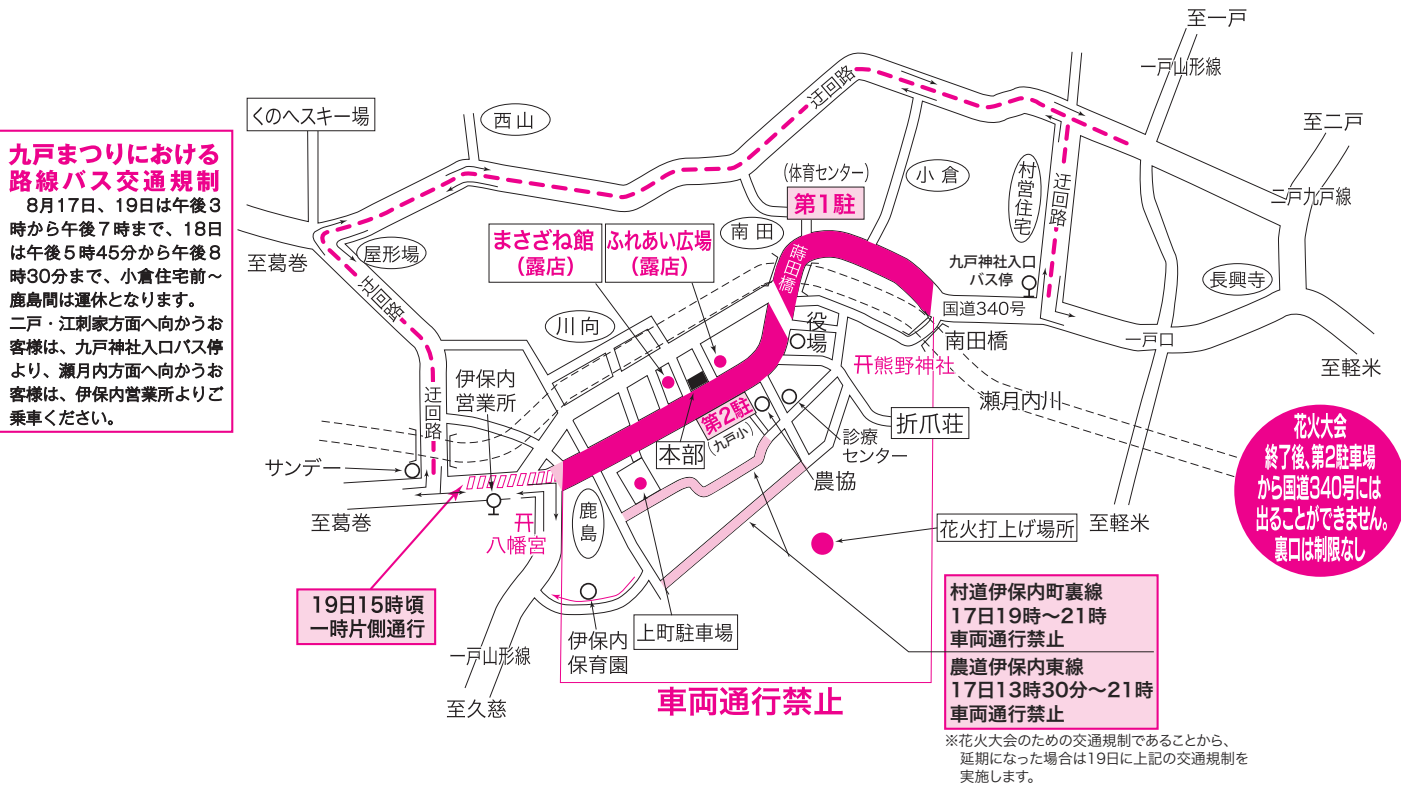
祭

祭

期日(曜)	行 事 内 容	開 始 時 間	場 所 (会場)
17日(月)	熊野神社みこし渡御、山車運行、郷土芸能	16:00	熊野神社～八幡宮
	花火大会 ※雨天の場合19日に順延	20:00	伊 保 内 町 裏
18日(火)	ソーラン節（九戸小学校児童）	18:00	スーパーおとも前 まさざね館前 ふれあい広場前
	ナニヤドヤラ流し踊り ※飛び入り大歓迎！	18:30	鹿島～九戸小学校
19日(水)	熊野神社みこし還御、山車運行、郷土芸能	16:00	八幡宮～熊野神社
	山車競演	17:15	役 場 駐 車 場

「九戸まつり」交通規制図

九戸まつりの期間中、図のとおり交通規制を実施します。規制区間は、南田橋から鹿島交差点手前までと、村道伊保内町裏線・農道伊保内東線です。規制開始と同時に伊保内地区の国道340号線等は車両通行ができなくなるため、車の乗り入れは避けてください。また交通整理員等の指示に従うようご協力をお願いします。



祝 50回 年長児 運動会

6月20日、村体育センターで第50回となる年長児運動会が行われました。

園児たちは、障害物競走やマット取り、一輪車でLet's go!などの競技に全力で臨み、親子で協力して行われた種目では満面の笑みがあふれていました。



フォトレポート 第39回九戸村 老人クラブ体育祭



1_ 伊保内保育園児が大切に育てた花が贈られました 2_ いちはやくこつをつかんでゴール (びんつりリレー) 3_ 絶妙な力加減が求められた玉入れ競争 4_ 鋭眼的を射抜いた吹き矢あてゲーム 5_ 互いに楽しみを共有し、プレーする姿が見られました

～優勝おめでとうございます～



伊保内笑和会

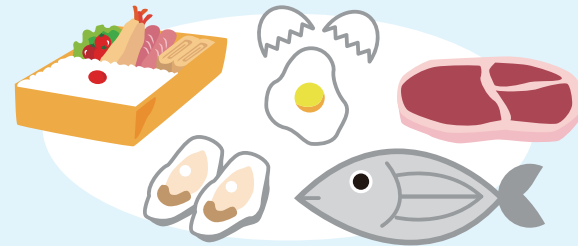
優勝できるとは思いもしていなかったなので嬉しく思います。楽しむことができて良かったです!

山根老人クラブ

勝敗には深くこだわらずプレーしていましたが優勝することができてとても嬉しく思います!

8月は **食品衛生月間** です！

気温や湿度が高い夏場（6～9月）は細菌性食中毒が増えやすい季節です。食品の衛生的な取り扱いを心がけ、食中毒を予防しましょう！



①食中毒予防の3原則

細菌性食中毒を予防するには、

1. 細菌を食べ物に「**付けない**」（清潔・洗浄）
2. 食べ物に付着した細菌を「**増やさない**」（迅速・冷却）
3. 食べ物や調理器具に付着した細菌を「**やっつける**」（加熱・殺菌）



②食中毒かな？と思ったら

嘔吐や下痢の症状は原因物質を排除しようとする体の防御反応です。自己の判断で市販の下痢止めなどの薬を服用せず、**早めに医師の診断を受けることが大切です。**



③健康管理

栄養の偏りや睡眠不足などにも気をつけて、規則正しい生活を送り、体調を整えることが食中毒予防につながります。

■問い合わせ

二戸保健所 環境衛生課
☎ 0195-23-9219
九戸村役場 保健福祉課
☎ 0195-42-2112

九戸村デマンド交通 「まさざねGO」をご利用ください！

村内での通院、買い物などのお出かけの際、お気軽にご利用できる公共バス「まさざねGO」をぜひお使いください。

運行概要

- 運行区域 村内全域
- 運行日 平日（7の付く日は土日祝運行）
- 運行時間 9：00～16：00
- 利用料金 一般 **100円** / 75歳以上・小学生以下 **無料**
- 支払い方法 現金払い・電子決済（PayPay・RYDE PASS）

ご利用方法

①会員登録

方法① 申込用紙に記入して登録

申込用紙記入場所

- ・九戸村役場 村づくり推進課
- ・戸田支所
- ・江刺家支所

お手紙が届いたら
登録完了

方法② WEBで簡単登録



即日
登録完了

②乗車予約

方法① 電話予約（平日9：00～16：00）

☎050-2030-3995

方法② WEBで予約



注意

予約は
**1週間前から
前営業日まで！**
当日はできません

③乗車

予約日時の5分前には、乗車するバス停でお待ちください。

予約時間に間に合わないときは

乗車予定時刻10分前まで変更可能！

九戸地域診療センターには専用の電話が備えられています。



問い合わせ先 九戸村役場 村づくり推進課 ☎0195-43-3271



シルバーリハビリ体操 の指導者になってみませんか？

～シルバーリハビリ体操3級指導者養成講座 受講者募集～

シルバーリハビリ体操は、岩手県で推奨している介護予防の体操で、道具を使わず、いつでも、どこでも、一人でも、どんな姿勢でも行うことができます。筋力アップや関節の可動域の拡大、からだの柔軟性を高め、転びにくいからだづくり、元気に歩ける筋力の維持・向上に効果があります。



九戸村では、岩手県から認定を受けたシルバーリハビリ体操指導者ボランティア 20 名が、「リハくのへの会」のメンバーとして元気に活動中です！令和7年度には、延べ 2,113 人の住民にシルバーリハビリ体操を指導し、九戸村の介護予防に大きく貢献しています。

また、ボランティア活動などで社会参加・地域貢献に取り組む人は、認知症やうつ・転倒などのリスクが低いというデータがあります。

シルバーリハビリ体操を学び、地域で体操を指導するボランティアを募集します。
ぜひ皆さんも一緒に、地域のみなさんの元気を支える活動をしてみませんか？
たくさんのご応募をお待ちしています！

応募の条件・講座の詳細

- ① 九戸村にお住まいの 18 歳以上の方
- ② 養成講座5日間の全日程に参加できる方
- ③ 認定後、地域で体操普及のボランティアとして活動できる方

■日程 10月15日(木)・19日(月)・29日(木)・11月5日(木)・12日(木)
の5日間1コース9時30分～16時

■受講料 無料

■募集人数 10 名程度 (先着順)

■会場 九戸村山村開発センター 1 階 産業振興研修室

■持ち物 筆記用具、昼食、動きやすい服装、飲料水

■申込期限 令和8年9月14日(月)

■申し込み・問い合わせ 九戸村役場保健福祉課 地域包括支援センター
☎ 0195-42-2114 担当：河村・山本

栄養の日

たのしく食べる、カラダよろこぶ

8/4 栄養の日 8/1→7 栄養週間

「この機会に食生活の見直しを」

8月4日は「栄養の日」

「えい(8) よう(4) (栄養)」の語呂合わせから8月4日は「栄養の日」、8月1日～7日までの一週間を「栄養週間」と公益社団法人日本栄養士会が制定した日です。栄養について正しい知識を深め、食生活を見直すきっかけ作りを目的として制定されています。今年度のテーマは、「たのしく食べる、カラダよろこぶ」です！

「楽しく食べる」「共食」について

共食とは、家族や友人、地域の仲間が同じ食卓を囲んで一緒に食事をすることです。

メリットは、①コミュニケーションの活性化、②心身の健康と幸福感、③食習慣の改善があります。

九戸村の取り組み

食生活改善推進員協議会が主催で毎月一回開催している共食の場「『かだつて』 あんだもかだつて、笑ってかだるべ」

をご存じですか？

昔懐かしい郷土料理を食べながら、女性は小物作り、男性は健康麻雀などを通じて会話を楽しんでいます。参加費は100円で飲み物と料理を提供しています。これまでは「んだなす」や戸田支所で開催しました。今月は江刺家ふるさとセンターで開催します。また、ご要望がありましたら各地区公民館やサロンでも開催しますのでお声がけください。ぜひ、皆さん、かだつて(参加して)ください！

お知らせ

九戸村栄養士会では、8月26日(水)江刺家ふるさとセンターで開催する「かだつて」の会場で握力測定会を実施しますので、ぜひ測定してみましょ！測定された方には、もれなくキウイフルーツを2つ差し上げます！

管理栄養士 西館留美

休日当番医 (9:00～17:00)

8/9	おりそ内科循環器クリニック	☎ 22-2251
8/11	菅クリニック	☎ 23-7311
8/16	いちのへ内科クリニック	☎ 33-2701
8/23	カシオペア医院	☎ 23-3331
8/30	二戸クリニック	☎ 25-5770

休日当番歯科医 (9:00～12:00)

8/9	岩淵歯科医院	☎ 32-2238
8/11	右門歯科クリニック	☎ 38-2288
8/16	小野寺歯科医院	☎ 33-3050
8/23	堀米歯科医院	☎ 46-2927
8/30	ムカイダ歯科クリニック	☎ 46-4636



1_高倉さんからの熱のこもった指導に真剣な眼差しを向けていました 2_みんなでお気に入りの南部簾を作り上げました！

九曜塾 ミニ南部簾づくり 村の伝統工芸・職人の技を体験

6月27日、(有)高倉工芸で九曜塾「ミニ南部簾づくり体験」を行いました。村の伝統工芸である南部簾の技術に触れることを目的として行われた本企画には、児童15名、保護者3名が参加しました。

今回の体験会では、持ち手部分の編み上げに挑戦。参加者は好みのひもを選び、整った美しい模様を目指して糸と気を張りながら手に力を込めていました。

初めは力加減などに苦戦する様子も見られましたが、同社の代表である高倉清勝さんの指導の下、児童・保護者は真剣な様子で耳を傾け、暑さに負けない集中力で徐々にコツをつかんでいました。伝統工芸に触れる貴重な機会ということで、児童とともに保護者も作業を行い、1つの物に時間をかけて作る体験は、交流を深める良い機会となっていました。

今後も児童・生徒の記憶に残る体験を企画していきます。ぜひ楽しみにしててください。

九戸村舞踊研究会 創立50周年記念式典開催

6月28日、村公民館開発ホールで九戸村舞踊研究会の創立50周年記念式典および祝賀会が開催されました。式典ではこれまでの50年の歩みを振り返るとともに、長年ご尽力いただいた民謡岩手九戸会代表の屋形場正蔵さんと舞踊研究会の前会長である平中実博さんへ尾友勝則会長から感謝状が贈られました。

これまでの歩みを振り返り尾友会長は、「今までと同様にステージに立ち続け、皆さんとのご縁を大切にしながら歩みを進めていきたい」と会の発展を願う想いを語りました。

記念講演では、岩手を代表する民謡歌手の漆原栄美子さんから「親子四代でつないだ馬コ」と題して、60年ぶりにチャグチャグ馬コに出演した秘話について語られました。再興に至るまでの想いや、ご縁とつながりへの感謝に、来場者は熱心に耳を傾けていました。

続く祝賀会では、舞踊研究会をはじめ漆原さんや小田代直子さん、吉田やす子さんらが舞踊や歌唱を披露。会場は華やかな雰囲気包まれ、参加した多くの来場者とともに次の60周年に向けて新たな飛躍を誓い合う一日となりました。

◆◆ NINES CAFE ◆◆
学び処
ないんずカフェだより



つながりを大事に紡ぎ上げた伝統
輝きを増してこれからも――



1・2_長年舞踊研究会へご尽力をいただいた屋形場さんと平中さんへ感謝状が贈られました 3_ご縁とつながりの感謝を語った漆原さん 4・5・6・7_会場を彩る歌声や舞は温かくもこれまでの伝統を感じさせられる趣深さがありました

図書だより



おすすめ

■つなぐ森林業

手塚さや香 著
(PHP 研究所)

東日本大震災、台風、林野火災・・・一度は存続を断念した釜石地方森林組合の再生と挑戦の軌跡。逆境のなかで、型破りな改革に打って出る！森を、街をたて直した組織の活動に迫る。



おすすめ

■探偵小石は恋しない

森バジル 著
(小学館)

華麗に難事件を解決する日を夢見るミステリオタクの探偵・小石は、色恋がらみの調査をこなすうちに重大事件に巻き込まれ・・・読者の予想を裏切る、衝撃的展開が待ち受けます。



おすすめ

■おどろきの刑事司法
“犯罪者”の作り方

村木厚子 著 (講談社)

法制審に参加した市民委員5人が戦慄した、抜け穴だらけの刑事司法改革。日本の検察が世界に誇る「有罪率99.9%」の知られざる実態など、刑事司法の構造的な問題を取り上げ、私たちに何ができるのかを考える。

💡 九戸村物価高騰対策耕種農家経営継続支援助成金のお知らせ

物価高騰の影響により経営困難な村内農業者のうち、耕種農家を支援するため、助成金の交付を実施します。（耕種農家とは、水稻・野菜・果樹・花きなどの農作物を栽培・収穫する農家のことです。）

■助成対象者 ・耕種農家

・令和8年1月1日から現在まで、村内に住所を有する方。法人においては、主たる事務所が九戸村内に所在する事業者

・令和7年分の所得税申告または村県民税の申告をした方のうち、農業所得の所得税青色申告決算書または収支内訳書の販売金額に記載がある方

・令和8年度以降も事業を継続する方

■申請期限 令和9年1月20日まで

■申請手続き 申請書類を村ホームページで印刷するか、産業振興課（役場2階）までお越しください。

■助成対象経費および助成額

申請者区分	助成対象経費	助成額
耕種農家	令和7年青色申告決算書・収支内訳書に記載の肥料費・農薬衛生費	左記経費に10%を乗じた額

■提出申請書類

申請者区分	提出書類
共通	①申請書兼請求書（様式第1号） ②振込先口座の通帳表紙裏ページの写し
個人	③令和7年分青色申告決算書の写し、または令和7年分収支内訳書の写し
法人	④法人の場合、直前の事業年度税申告で添付した対象経費が分かる書類の写し

🔥 花火は楽しく安全に遊びましょう

夏の風物詩「花火」。子どもたちにとって楽しみな季節がやってきました。しかし、気軽に楽しめる花火も、取り扱いを誤ると火災や火傷などの事故にもつながりかねません。

火災や火傷などの事故を起こさないように十分注意し、夏の楽しい思い出にしましょう。

■見落としがちな”煙害”風向きにも注意を

花火の種類によっては、大量の白煙・黒煙が発生することもあります。煙には化学物質が含まれているため、目にしみる、咳が出るなどのアレルギー反応を引き起こすこともあります。

一緒にいる子どもが煙を吸い込むことを避けるのはもちろん、近隣住民への配慮が必要です。開いている窓から煙が入り、住民とトラブルになるケースもあります。花火を行う際は広さや高さを十分に確保すると同時に、風向きに注意して楽しみましょう。

■花火をする前に準備するもの

○水の入ったバケツ ○着火点と点火スイッチの距離が遠いライター ○ろうそく ○ごみ袋

○懐中電灯（後片付けのチェックにも便利）

■花火を安全に楽しむポイント

○風の強い日は花火をしない

○人や建物の方に向けたり、燃えやすい物のある

ところでは遊ばない

○子どもだけでなく、大人と一緒に遊びましょう

○説明書をよく読み、注意事項を守りましょう

○水バケツを用意し、遊び終わった花火は必ず水につけましょう。



ひがしやま つかさ
消防士長

S F マーク付き おもちゃ花火を使用しましょう

日本煙火協会の検査所でもおもちゃ花火の安全チェックをしています。SF マーク表示のための各種検査は経済産業省の指導のもとに当協会の「検査所」でおこなっています。

検査の内容は、火薬類取締法に適合しているかどうかをチェックする「基準検査」と、花火の構造・燃焼現象や使い方の表示の確認テストとともに、実際に着火して危険の有無を調べる「安全検査」があり、この検査所の細かい検査（抜き取り検査）をパスした花火にSF マークが表示されます。



開催されました。当日は、雨模様の天候となりましたが、会場を包み込んだ若者たちの情熱と熱気には、目を見張るものがありました。自分たちの手でイベントを作り上げ、村を盛り上げようと行動する姿に、私は九戸村の輝かしい未来と「若者の可能性」を確信しました。

瑞々しい感性で新しい価値を生み出す力は、村の宝です。失敗を恐れず挑戦する彼らの背中を後押しし、若者が主役となって夢を描ける環境づくりを、村を挙げて推進してまいります。無限の可能性を秘めた若者の力が、九戸村を更なる高みへと導いてくれることを心から期待しています。

岩手県消防操法競技会で 第2分団が準優勝に輝く

盛夏の候、心躍る朗報が届きました。7月26日（日）に岩手県消防学校で開催された第44回岩手県消防操法競技会で、第2分団がポンプ車の部で見事「準優勝」に輝きました。さらに1番員の荏間澤辰治（たじ）さんが「最優秀選手賞」を受賞するというダブルの快挙を成し遂げられました。このことは、九戸村消防団全体のレベルの高さと誇りを県内に広く示してくれました。本当におめでとうございます。

連日連夜の厳しい訓練を積み重ね、一糸乱れぬ動きで勝ち取ったこの栄誉は、まさに村の誇りです。

おります。

（詳細は次号掲載）

りです。仕事を持ちながら地域の安全を守るため、心身を研鑽される消防団員の皆さまの熱意に、改めて深く敬意と感謝を表します。

この結果は、第2分団・団本部の努力はもちろんのこと、それを支えてこられたご家族の皆さま、職場の皆さま、そして日頃からご指導をいただいている二戸広域消防九戸分署の関係者の皆さまの深い理解と協力があってこそのものであります。改めて深く感謝申し上げます。引き続き「ふるさと・九戸村」を守る要としてご尽力いただけますようお願い申し上げます。そして、これからも「自分たちの地域は自分たちで守る」という誇りを胸に、さらなる飛躍を期待しております。

村長のひとりごと

村政の動向と想いを発信！



九戸村長
大久保勝彦

No.5

■各種健診の日程 待ち時間短縮のために、行政区ごとに時間を指定しておりますが、都合の良い日時で受診していただいて構いません。できるだけご協力くださるようお願いいたします。（例年、午前と午後で会場が変わらない日は、午後は受診者数が少なく、午前中よりスムーズに受けられます。）

実施月日	場 所	受付時間		お住まい
9月2日（水）	宇堂口 農村婦人の家	午前	9時30分～10時15分	瀬月内・泥の木
			10時15分～11時00分	宇堂口
	山根 集落センター	午後	13時30分～14時15分	山根（1, 2, 4班）
			14時15分～15時00分	山根（3, 5, 6班）
9月7日（月）	江刺家 ふるさとセンター	午前	9時30分～10時15分	田代・山屋
			10時15分～11時00分	柿の木・江刺家上
		午後	13時00分～13時30分	道地・丸木橋
			13時30分～14時00分	江刺家下
9月9日（水）	旧戸田小学校 体育館	午前	9時30分～10時00分	平内
			10時00分～11時00分	戸田下
		午後	13時00分～14時00分	妻の神・館の下・戸田上
9月10日（木）	長興寺銀杏会館	午前	9時30分～11時00分	長興寺上・長興寺下 荒田・大向
	細屋 ふれあいセンター	午後	13時30分～15時00分	細屋・五枚橋・雪屋
9月11日（金）	保健センター	午前	9時30分～10時15分	鹿島
			10時15分～11時30分	伊保内上
		午後	13時00分～14時00分	伊保内下
9月27日（日） ☆骨粗しょう症 予防検診実施日	保健センター ※1	午前	9時30分～11時30分	休日希望者
			※午前中のみ	
9月28日（月） ☆骨粗しょう症 予防検診実施日	保健センター	午前	9時30分～10時15分	南田（1～8班）
			10時15分～11時00分	南田（9～16班）
		午後	13時00分～14時00分	荒谷
9月29日（火） ☆骨粗しょう症 予防検診実施日	保健センター	午前	9時30分～10時15分	二ツ家・小倉
			10時15分～11時00分	川向（11～17班）
		午後	13時00分～14時00分	川向（1～10班）

※¹ 9月27日（午前）は、村内にて村民体育大会の駅伝が行われます。役場駐車場は中継点となり、会場周辺も選手が通過するため、警備員の指示に従い、通行には十分ご注意願います。

■岩手県後期高齢者医療広域連合事務 ☎ 019-606-7507

令和8年8月から後期高齢者医療高額療養費制度が見直されます

令和8年8月から一人当たり医療費の伸びに応じて月単位の負担上限額が見直されます。また、長期にわたり治療が必要な方のセーフティネット機能を強化させるために年間上限額（8月から翌年7月までの自己負担上限額）が新設されました。

■問い合わせ 岩手県後期高齢者医療広域連合事務局 ☎ 019-606-7507

厚生労働省コールセンター ☎ 0120-617-111（運用期間：令和8年7月～令和9年3月）

■税務住民課国保住民係 ☎ 0195-43-3368 ■保健福祉課保健衛生係 ☎ 0195-42-2112

特定健診・各種検診実施のお知らせ

■特定健診の目的

特定健診は、近年増加している生活習慣病を予防することを目的とした健診です。生活習慣病は、内臓脂肪を減らすことで多くを予防できます。この内臓脂肪により起こるメタボリックシンドロームを早い段階で見つけて対処することで、生活習慣病を予防することができます。

■特定健診の対象者

40歳から74歳までの国保加入者。

病院で治療中の人・定期的に検査をしている人も対象となりますので受診してください。

■健診・各種検診の内容

	対象者	健診料金	備考
特定健診	国保加入者 40歳～74歳	無料	マイナ保険証あるいは資格確認書をご持参ください。
後期高齢者健診	75歳以上 (受診日年齢)	無料	
若者健診	19歳～39歳	1,000円	
前立腺がん検診	50歳以上の男性 ※国保以外の方も受けられます。	特定健診を受ける方 500円	当日、受付でお申し込みください。
		特定健診を受けない方 1,000円	
肝炎ウイルス検査	40,45,50,55,60,65,70歳の希望者 ※国保以外の方も受けられます。	無料	過去に検査を受けたことのない方。
肺がん検診	40～64歳	500円	
結核健診	65歳以上	無料	
骨粗しょう症 予防健診	40,45,50,55,60,65,70歳の女性	500円	27,28,29日のみ実施となります。
大腸がん検診	40歳以上	500円	事前に容器を配布します。

※住民税非課税世帯の方は無料です。

社会保険等加入のご家族の方も特定健診を受診できます。各保険者から発行される受診券とマイナ保険証あるいは資格確認書を持参して受診ください。（無い場合は受診できません。事前に、各自で保険者にお問合わせください。）

今年度から、前立腺がん検診を50歳以上の男性はどなたでも受診できるようになりました。前立腺がん検診のみの受診も可能です。また、肝炎ウイルス検査も単独で受診することができるようになりました。社会保険加入の方・そのご家族の方も受けられます。当日、受付でお申し込みください。

■二戸警察署九戸駐在所 ☎ 0195-42-2210

🚓 高速道路での安全走行について

帰省シーズン、行き先によっては長距離の運転になることが多くなります。

工事等で車線規制をしている箇所、都市部で交通量が多くなっている箇所では、高速道路でも渋滞が発生します。

渋滞最後尾では、ブレーキランプやハザードランプを点灯して、後続車に合図するなど、追突事故に遭わないようにすることが大切です。

また、疲れたと感じる前に休憩を取るように心がけましょう。

道の駅やサービスエリアなど、レジャーを兼ねて、こまめな休憩を取りましょう。



さるかわ てつし
猿川 哲史
駐在所長

■岩手県医療的ケア児支援センター ☎ 019-611-0610

💖 市民公開講座「いっしょにあそぼう！」開催

医療的ケアが必要な子どもたちと地域の方々が遊びやコミュニケーションを通じて出会い、「みんなで育つ」公開講座を開催します。

■日時 令和8年9月25日(金)・26日(土)

■場所 いわて県民情報交流センターキオクシアアイーナ4階 講演会場：アイーナスタジオ

体験コーナー／パネル展示会場：県民プラザ

■対象者 医療的ケア児者のご家族、重症心身障害児のご家族、医療・福祉・教育など支援をされている方、その他どなたでも

■定員 各回40名(定員になり次第締切)

■問い合わせ 岩手県医療的ケア児支援センター

☎ 019-611-0610 E-mail: shien@icare-iwate.jp



お申し込み、
詳細は
こちら▲

8月のごみ収集スケジュール

収集区域	瀬月内・宇堂口 泥の木・平内 妻の神・館の下 戸田上・下 山根・荒谷・ニツ家	鹿島 伊保内上・下 川向・南田	小倉・大向・五枚橋 長興寺上・下 荒田・雪屋・田代 柿の木・道地 江刺家上・下 丸木橋・山屋・細屋
燃えるゴミ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	8月3日(月)	8月4日(火)	8月10日(月)
空き缶	8月17日(月)	8月18日(火)	8月24日(月)
粗大ごみ		8月25日(火)	
紙・プラ類	8月13日(木)	8月19日(水)	8月27日(木)

■岩手県立二戸病院事務局 ☎ 0195-23-2191 (内線 5004)

🏥 二戸病院祭(病院公開)を開催します

二戸病院では、見学・体験等を通じて病院や医療への理解を深めていただくとともに、未来の医療人材の確保を目的に二戸病院祭(病院公開)を開催します。

病院設備等の見学、緊急車両展示等の「展示・見学コーナー」、検査機器等を実際に体験する「体験コーナー」、健康に役立つ情報満載の「市民公開講座」など、見て触れて聞いて学ぶ楽しい企画を用意しています。

申し込みは不要です。皆さんのお越しをお待ちしています。

■日時 令和8年8月22日(土)10時～13時

■場所 岩手県立二戸病院

■村づくり推進課定住環境係 ☎ 0195-43-3271

9 デマンド交通「まさざねGO」 運行時間変更のお知らせ

デマンド交通「まさざねGO」は、九戸まつり期間中の交通規制に伴い、運行時間が一部変更されます。

まつり期間中にご利用予定の方は、以下の変更点にご注意ください。

■九戸まつり期間中の運行時間

8月17日(月)	9時～15時
8月18日(火)	9時～16時(通常どおり)
8月19日(水)	9時～15時

■岩手県定住推進・雇用労働室 ☎ 019-629-5588

☀️ ～いわておかえりキャンペーン～ お盆に帰省されるご家族・ご友人に

県では、今夏、県外から帰省される方を対象として、岩手で働く魅力等を発信する「いわておかえりキャンペーン」を実施します。

期間中に岩手県公式の就職マッチングサイト「シゴトバクラシバいわて」に新規登録いただいた県外在住の方の中から抽選で「いわて牛」などの県産品をプレゼントします。

キャンペーン内容の詳細は県公式ホームページからご確認ください。

■期間 令和8年8月1日(土)～9月30日(水)

■九戸村商工会 ☎ 0195-42-2230

💡 創業・新ビジネス構築セミナー (次世代後継者育成塾)受講者募集！

創業や新しいビジネス構築に向けたセミナーの参加者を募集しています。経営・財務・人材・販路など、事業の立ち上げや成長に欠かせない知識を体系的に学ぶことができます。将来の地域経済を担う次世代の経営者をはじめ、これから創業を目指す方や創業5年以内の方、六次産業化を検討中の農業者などが対象です。全5回のオンライン開催のため、どこからでも参加可能です。

■日時 令和8年9月5日(土)～10月3日(土)の毎週土曜日(全5日間)

13時30分～17時30分

■方法 リモート配信により開催
(Zoom等利用)※参加費無料

■詳細・申し込み 右記QRコードより



■二戸年金事務所 ☎ 0195-23-4111

■税務住民課国保住民係 ☎ 0195-43-3368

👤 20歳になったら国民年金

国民年金(基礎年金)は、日本国内に住所を有する20歳以上60歳未満の全ての方が加入することになっています。この国民年金の加入者のことを被保険者といい、職業などによって三つの種類があり、加入手続きが次のように異なります。

■第1号被保険者 20歳以上60歳未満の自営業者、農林業者、学生、無職の方など。

○加入手続き 20歳になってから、概ね2週間ほどで日本年金機構から国民年金に加入したことをお知らせする書類が郵送されますので、手続きは不要です。同封の納付書により、保険料の納付をお願いします。

なお、退職などで国民年金に加入する場合は、役場税務住民課での手続きが必要です。

■第2号被保険者 会社員・公務員など厚生年金保険に加入している方。厚生年金に加入すると同時に、国民年金の第2号被保険者となります。

○加入手続き 勤務先が手続きを行います。

■第3号被保険者 第2号被保険者に扶養されている配偶者のうち、20歳以上60歳未満の方。

○加入手続き 配偶者の勤務先を通じて手続きを行います。

編集後記



今月の表紙は、裏表紙にも掲載しているサクランボ狩り！雨が降るあいにくの天気ではありましたが子どもたちは元気いっぱい旬のサクランボを味わっていました。美味しいサクランボが実っている場所や喜びを教えてくれる子など、とても癒やされる取材でした。(波岡)



くのへつ子

【幼児編】

～伊保内保育園のみんなで

初夏の赤い宝石探しに～



わいわい！サクランボ狩り



おいしいのがたくさんあったよ！たべて！



6月26日、伊保内保育園の園児たちが初夏の風物詩であるサクランボ狩りを体験しました。

八戸市南郷にある小林観光農園さんのご協力の下、開放された農園には真っ赤なサクランボがいっぱい。園児たちは大はしゃぎで手を伸ばしていました。「赤くてぶにぶにしているのが美味い！」「あっちにも美味しいのがたくさんあるよ！」と教えに来てくれた園児たち。旬の味覚に触れ、五感で味わう可愛い姿が見られました。



1_ 赤くて甘いサクランボみつけたよ！ 2_ すごくおいしい 3_ おいしい！たのしい！ピース！ 4_ 透き通るような赤みで柔らかく、おいしいサクランボ

